



2026 年 8 月 24 日

佐田建設株式会社

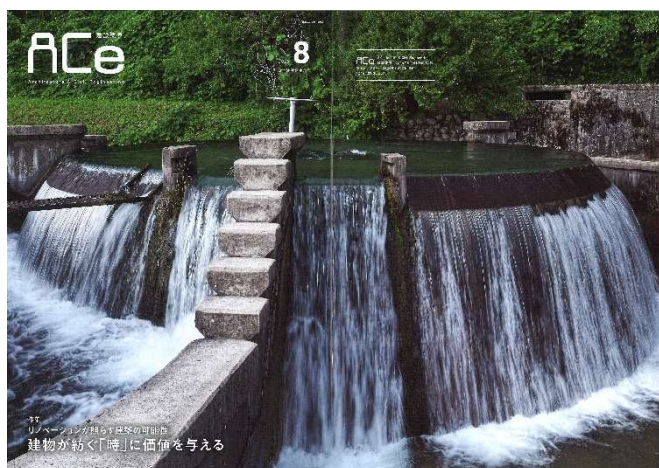
日建連広報誌『ACe 建設業界』への「アーツ前橋」掲載について

佐田建設株式会社（代表取締役社長 星野 克行）が施工した「アーツ前橋」（群馬県前橋市千代田町 5 丁目 1-16）が、日本建設業連合会の広報誌『Ace 建設業界』2026 年 8 月号の特集「リノベーションが照らす建築の可能性－建物が紡ぐ『時』に価値を与える」に掲載されました。

【特集の主旨】

リノベーションには「修繕」「改修」の意味に加え、「革新的」「活気づける」というニュアンスが含まれる。建築物に新たな機能と価値を付与するリノベーションの重要性が指摘されて久しい。その背景には環境問題や経済合理性、スクラップアンドビルドに対抗する今様の価値観といった要素がある。文化財級の歴史的な建築物や老朽化が懸念される建物が纏ってきた人々の記憶、その地域の時の流れを未来につなぐ。今、求められているリノベーションとは、その先に見える建設、建築の可能性を探る。

群馬県を代表する文化施設の一つであるアーツ前橋の施工に携われたことを誇りに思います。建物を持つ歴史や価値を次世代へ受け継ぎながら、新たな役割を与えるリノベーションは、持続可能な社会の実現にもつながる重要な取り組みです。当社はこれからも、地域に根ざす建設会社として、安全で品質の高い施工を通じて、豊かなまちづくりに貢献してまいります。



商業施設を再生して
美術館に アーツ前橋

アート前橋 前橋・西河中央

市民に開かれ、アートの力でまちを活性化させる理想を持っている。

一九八九年の事業化の準備にも「美術」 という言葉があり、当時から美術教室の運営を操っていた経緯が表れて来られます。旧武蔵A&K銀行跡地を車庫で満たしてあり、而してこの建物を購入し改修すること、予算も経費もきつと判断。(二〇〇八年には、市民を中心とした「美術館構想」に向けてのワークショップを開催。翌年に計画委員会を設置して構想としては計画の定まり、設計・建物のプロポーザルと共に計画を進めた。

基本構想としては、そのミシシッピとして「アート」でつながる市民の創造力を涵養している。美術館の活



PT12-15 室部、44号から小波瀬側

12

[illegible]

二花屋さん入居しに近しいのを
たりだつた。その様な建築家さん
は確かに地下一階にあつたよね」以
前の建物を見てこの方からすると
前書きが聞こえてきそうだ。あの時
のデパートの記憶がリベリシオンに
よつて建物に残されて残つているの
と思ひます」と氏は語す。

沿革の美術館にはない
建物の魅力

アーツ劇場はリベリシオンに
よつて生まれ変わった建物だと言
ふまでもなく、美術館作品を展示す
るために建てた建設ではない。學園

1 JUL 2026.08

左／1階、ギャラリー1中央の吹き抜けエリアは、震災被災民の心に寄り添うためにエスレーターの間、活用されている。かつて防災ランニングのチェックがはかっていた空間がそのままだと見えてくる。

[illegible]

にとどめ、既着の形状を熟考するとする。設計方針が即決案でしだした。そのコシヤブトに共感し、津原氏も力を出しを尽したいという。うまいなノーションを連想しうと、胸を張る。

「はい、うもの、の、通ずる、新しい、新築」という工場でし、天井下を駆使していか、美術館らし、天井下を駆使する、大層の、ブーム、奇麗、クと、が、既着に走ら、天井には、特殊、既着、壁を、うと、取、か、一、階、の、舞、臺、壁、は、舞、い、舞、臺、の、前、面、を、装、飾、で、う、日、々、詳、細、に、検、討、を、ね、た、い、う、。

「田村に、B、1、M、も、一般的、は、なく、C、D、間、を、使、う、と、検、討、す、間、も、時、間

もかきまわし、また、既存の建物を蘇
らせるといった建築家の想が、つに
なっていたらどうも残念なことにロ
ジックだと思えます」と話す。設
計室でも少なくなかった。次第に、手
みえを減らすことになって、手
を加えた部分の周辺にあるデザイン
や、次工程にどのように半導形
態するかの言葉に段階に向かうた
り、関係者アップをいくつも要作し
たという。

14

[illegible]

幸いして三日と経たぬうちに、
「深沢氏は終つて」○今午方を
終つたのも、アーン橋に足違ひが
あり、設備に異常が出る上も
多くをこなす必要があるので、
もアーン橋前夜に対する覚悟に準ず。
○「南無阿弥陀仏」にして往来す
る早は当時の業界片として注目
を集中した。その成本数の費
を減らしたとになり、施工士上
で便宜果たないことがあつたか
ら良かつたと思ふものなり。○
だれはな、設計室に設備、養生
の経路、カタチになつたことを誇
りて見せなす。新たなランドマ
ークが出現する。健康なところが
多いといふ話です。その設備は井
式も変わらぬ。前橋の土、土、薬
の土、気流しとす。アブリメ
ンクとかがあつて、またたいた
ことがあつたが、今後はもうさ
た事故、標準確に改り組んとい
たいと思つてゐる。あり、ペー
シンはわたらひ建設が手付た
たの財をもちて、耳、そのたの
に、先をきいて、神物の主たる態
を補つてゐる。模倣をしいき
またと下つてゐる。

1. ACe 2026.08